

## 就学前施設再編説明会 （はなさと幼稚園）

---

場 所：はなさと幼稚園

日 時：平成30年5月21日（月）18時30分～20時10分

参加者：9名（就学前児童保護者6名、その他3名）

質疑等：

質問：廃園はいつ決まるのか。今年中か。今から園選択する必要があるため早く決めてほしい。今、言われても早いとは思わない。

回答：早く決めてほしいという声が他地域でもあるため早く決めるべきと考えています。一方で、決定しなければ、ずっと廃園にならないのでないかという意見もあり、今回、予定している全ての説明会を終えて判断したいと思います。

質問：閉園時期が延びることはないのか。平成32年に閉園すること、認定こども園が良い施設であることは理解できるが、平成31年度の閉園は急すぎる。計画の公表が夏にあり、入園までに3年間あればまだ良い。5年の猶予があれば、ある程度検討することができる。

回答：計画としては、平成32年度からスタートしたいと考えています。認定こども園建設にかかる経費も予算化し、平成32年度に開園する予定であり、認定こども園のみ開園し、公立幼稚園を閉園しなければ更に園児数が減少し、状況が悪化することが想定されます。

質問：31年度は入園できるのか。31年度に入園する園児は1年しか通えないのか。園児が1人でも通えるのか。1人でも先生は1人つくのか。4歳児の1年間しか通えないのに、募集を続ける理由を教えてください。

回答：規則で閉園時期が31年で決定すれば、平成31年度は入園でき、32年度には転園が必要となります。園児が1人の場合、教育観点から良いかどうかも含めて保護者との相談になりますが、1人でも対応することで考えています。31年度の募集を続ける理由は、異年齢による教育を行い、幼児教育の充実を図っていききたいと考えているためです。

質問：幼稚園と保育所の違いを教えてください。子どもは各施設でどのような教育を受けることができるのか。保育所ニーズが高い理由は、預かってもらえる時間が長いだけではないのか。幼稚園と保育所はそれぞれ、子どもの育ちで何を最終目標としているのか。

回答：教育内容においては、国が示す指針として、幼稚園は「幼稚園教育要領」保育所は「保育所保育指針」、認定こども園は「認定こども園教育・保育要領」というものがあります。いずれも3歳児以上は同じ教育内容となり、遊びを通して学ぶという保育方法は同じで、子どもを育む上での方向性も同じです。

質問：雨の日や妊婦、乳幼児のいる親は、どのように公立幼稚園に通えばよいのか。車など自転車以外の対応はどのようなのか。徒歩通園は難しい。私立幼稚園に行けということか。

回答：再編後は通園距離が長くなるため、自転車通園を可としています。保育所に通う保護者であれば、雨の日は、親も子どももカッパを着て自転車で通っています。今も、妊娠している、怪我をしている等特別な理由があるときには、保護者の状況に応じて園長判断で対応しています。

質問：平成31年度にはなさと幼稚園に入園すれば、5歳児の転園先は希望した施設に入れるのか。4歳で抽選に外れたとしても、5歳では抽選で外れた施設に戻ってこられるのか。ここ数年、公立幼稚園で抽選はあったのか。

回答：ここ数年、抽選はありません。転園先は希望が多ければ抽選になります。募集方法は検討中で、早々に決めたいと思います。

質問：いけじり幼稚園の場合、4歳と比較して5歳児は定員が何人増えるのか。

回答：4歳児の定員は60人、5歳児の定員は70人です。

質問：桜台幼稚園がこども園になり応募人数が増えたとしても、ブロック内で定員は足りるのか。こども園の4・5歳児の定員は、60人・70人か。この定員で足りるのか。西部こども園も抽選になれば入園できないこともあるのか。

回答：ブロック内の4歳・5歳の定員は、今の就園者数を確保しています。こども園に人気があれば抽選がないとは言い切れません。

質問：保育所の保育料が全額無償であるのに対し、幼稚園の預かり保育料が有料なのはなぜか。月に何回まで等の制限をかけてもよいが、預かり保育料も無料にしてほしい。

回答：当初の計画では、教育部分のみ無償としていました。国の方向に合わせ保育所の保育料を全額無償にしたものです。国において、幼稚園の預か

りについては検討されています。

**質問：**神津こども園は保育課が所管しているということだが、新しいこども園の所管はどうなるのか。

**回答：**現在、教育委員会と保育課が連携して行っています。

**質問：**花里小学校との連携・接続はどうなるのか。人数が少ない施設から小学校に入ってくる子どもへのフォローはどうしているのか。

**回答：**実際の交流活動は、存続する幼稚園やこども園と近い小学校とすることになります。併せて、各小学校における就学前健康診断や1日入学などの機会に自分の入学する学校に行くことができます。小学校には、実際、様々な就学前施設から子どもが入学してきます。小学校は各就学前施設と引き継ぎを行い、一人一人の子どもが安心して小学校生活を送れるようカリキュラムを組んでいます。

**質問：**こども園と幼稚園の違いを教えてください。西部こども園は給食で、池尻幼稚園は弁当か。給食なら無料か。毎日、給食が出るのか。こども園の午後の時間は何も教育しないのか。

**回答：**こども園と幼稚園の違いにおいて大きくは、子どもの滞在時間が違うということです。3歳児以上においては、同じ教育内容です。こども園は給食で幼稚園籍は有料です。公立幼稚園においては弁当になります。弁当日（給食日）はこども園も幼稚園も今のところは同じです。こども園の午後の時間は、家庭的な雰囲気ゆったりとした時間の中で保育を受けます。

**質問：**どこの公立幼稚園に通っても良いのか。ブロック園区を超えることができるのは、平成31年以降になるのか。ブロック外は距離の理由がなければ通えないのか。

**回答：**基本はブロック内の園に通うことになりますが、閉園する園の地域は、ブロック外の園がブロック内の存続園より近い場合、入園できます。

**質問：**特別な支援が必要な子どもは、抽選なしで公立幼稚園に入園できるのか。

**回答：**手帳のある方など一定の要件を設けて抽選免除の方向で考えています。

**質問：**体操服、かばん、帽子は買い替える必要があるのか。古いものはダメということはないか。

回答：現在、現場の先生方と検討をしていますが、移行期間として、今お使いの物をなるべく使っていただき、新たに負担のないように考えています。

質問：はなさと幼稚園の跡地はどうなるのか。

回答：待機児童対策での保育所の誘致、共同利用施設の合築等も考えられるが、基本的には売却し、こども園建設費や預かり保育にかかる経費にあてる。

質問：この時間（18時30分開始）に説明会を開催するのはなぜか。祖父母が参加していないが、告知が足りなかったのでは。この説明会開催の告知方法を教えてほしい。

回答：保育所の保護者も参加しやすいように、この時間帯に設定しました。周知方法については、市ホームページ、幼稚園・保育所・むっくむっくルームでの掲示、自治会長にはブロック長会で説明会の趣旨等を説明しました。

質問：今回の説明会の結果について、説明する機会を設定してほしい。

回答：検討します。